令和5年度　美術科　第2学年　年間指導計画

学期	月	時数	学習内容	評価規準			ICTの活用
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1学期	4月	1	・オリエンテーション				
	4月 5月 6月	10	・建造物の切り絵	黒を基調とする建造物の切り絵の制作手順（建造物の選定→基調部分の確認→写し→切り抜き→色和紙の接着）を理解する。	ハイグレードカッターで図案通りていねいに切り抜き、効果的な配色を考え、色和紙やトーナルカラーを選び、接着する。	建造物のコピーで基調部分の選定を練習する。ノートに保管する。	タブレット
	7月	4	・錯視図形	錯視図形の意味と種類、著名なものの名称や錯視絵画の巨匠：マウリッツ・エッシャーの作品を堪能する。	錯視図形の学習から応用や変形をして実際に多義図形を制作する。	友達の作品や文字絵やだまし絵まで範囲を広げ、発想や工夫を鑑賞する。	電子黒板
	8月		・ポスター（有志）	テーマに合った伝えたい内容を分かりやすく且つ印象的なデザインを制作しようとする。	効果的な視覚伝達デザインをポスターカラーでていねいに表現し、完成させる。	ポスターコンクールに応募する。	タブレット
2学期	9月	8	・メタリックオブジェ（アイデアスケッチ＝構想）	大きさ・重さ・高さの条件を考慮し、夏休みに集めた廃材を用意する。	背景や廃材の組み合わせを考慮し、アイデアスケッチを具体的に描く。	アイデアスケッチを試行錯誤し、アドバイスを記録し、ノートに保管する。	タブレット
	10月 11月 12月	16	・メタリックオブジェ（組立）	素材の特質や組み合わせの手順を考え、パーツを作る。素材の過不足を確認し、道具を準備する。	ボンドやグルーガンでパーツをしっかり接着し、プラ板に置く位置を確認する。細かい材料にはピンセット等を使用する。	途中経過の画像を各自がタブレットに保存する。	電子黒板
3学期	1月	6	・メタリックオブジェ（塗装・フレーム）	アイデアスケッチを見直す。	背景色を決め、貼り、本体をゴールド・シルバー・ブロンズの3色から塗装スプレーを選び、屋上で噴射、プラ板に固定して完成。	友達の作品を鑑賞し、その良さを認め、互いを理解する。	書架カメラ
	2月 3月	4	・遠近法（透視図法と投影図法）	線遠近法（透視図法と投影図法の理論や描き方）を理解する。	1点・2点・3点透視図法と等角投影図法・斜投影図法30°、45°を利用して正確に立体を描く。	相当量の作図練習をして、採点してもらい、ノートに貼って保管、何度も見直す。	電子黒板

評価計画

【各観点ごとの評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価資料	・授業観察 ・ポスター ・資料収集 ・定期考査	・授業観察 ・制作過程（作品） ・完成作品 ・ワークシート（振り返り）	・授業観察 ・ノート ・提出物 ・アイデアスケッチ（原画）